

Press Release
2014.12

Sotto(ソット)
担当: 瀬尾 良輔
TEL : 0766-63-5000
Email : info@sottoweb.jp

老舗の仏具メーカーから、現代の供養の仕方を提案

都市部の住環境を考慮し、日常の生活スペースにもフィットするこれからの供養の仕方 マンションでも日々の暮らしにそっと溶け込むコンパクトな オールインワンの新しい仏具



○実際使用している人の声

- ・いかにも仏壇という雰囲気がいやなので、Sotto の製品は家の雰囲気にも違和感無くなじむのでよい。
- ・仏具とは思えないくらいで、このようなおしゃれな製品があったなんて知らなかった。
- ・他の家具とも馴染んで雰囲氣的に浮いていなくて落ち着きます。
- ・スペース的に大きなものが置けないので、コンパクトで省スペースでよい。

仏具の生産日本一富山県高岡市にある老舗仏具メーカーより、変わり続ける現代の住宅環境の中において、日々の暮らしにそっと溶け込み、故人と身近に寄り添う仏具シリーズ『Sotto』の新アイテム「Potterin (ポタリン)」が発売されます。

大きな仏壇を置く「仏間」が無くなっていく現状にありながら、仏具に関してはまだ、大きな変化は起きていません。

そこで、和室にも洋室にも合う現代の仏具を老舗仏具メーカーがデザインしました。その結果、その形状は優しく、佇まいは控えめで、しっかりとした素材感を体現することができました。

今回発売される「Potterin」は、仏具の基本的な組み合わせである三具足の、火たて、香炉、花たてにおりんとりん棒を加えたコンパクトなオールインワン仏具です。日常的にはりん棒と三具足をおりんの中に入れ、花たてをおりんの上に置き、1つのシンプルな一輪差として、普段の暮らしに溶けこみながら花を手向けることができます。特別な時には本体内部より三具足を取り出し、そっと故人に手を合わせることができる、暮らしの近くに寄り添う小さな仏具です。

家族が集う広いリビングスペースに置いても、静かな寝室のわずかなスペースに置いても、違和感なく故人を想う大切な場所を提供してくれます。思い思いの祈りの形に合わせて、多様化した日本人の生活と故人への想いを自然に繋げてくれる、あたらしい考え方の仏具の登場です。

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PRESS

株式会社Casokdo 五十嵐 洋

住 所 : 〒141- 0033 東京都品川区西品川1 丁目6 番4 号

E - mail : igarashi@a-ms2.com T E L : 03-5436-7636 携 帯 : 090 -1761-1417 F A X : 03-5436-7637

Press Release
2014.12

Sotto(ソット)

担当: 瀬尾 良輔

TEL : 0766-63-5000

Email : info@sottoweb.jp

製品紹介

Potterin



花立て

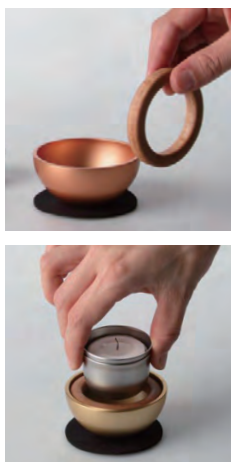
香炉

火立て

おりん

りん棒

NEW



Potterin

Potterin は、仏具の基本的な組み合わせである三具足の、火たて、香炉、花たてにおりんとりん棒を加えたコンパクトなオールインワン仏具です。日常的には一輪差しとして、普段の暮らしに溶けこみながら花を手向け、特別な時には本体内部より三具足を取り出し、そっと故人に手を合わせる事ができる、暮らしの近くに寄り添う小さな仏具です。

○サイズ：φ68×82mm

○材 質：真鍮、ステンレス、磁器、木（メイプル）

○カラー：金色、銀色、ピンクゴールド

○価 格：オープンプライス（実売価格：1.5万円）

○意匠登録 出願中

○商標登録 第 5600724 号

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PRESS

株式会社Casokdo 五十嵐 洋

住 所：〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail : igarashi@a-ms2.com TEL : 03-5436-7636 携 帯 : 090-1761-1417 F A X : 03-5436-7637

Press Release
2014.12

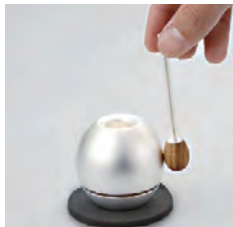
Sotto(ソット)

担当: 瀬尾 良輔

TEL : 0766-63-5000

Email : info@sottoweb.jp

製品紹介



Cherin (チェリン) 美しく佇む おりん

Cherin は故人を想いながら手を合わせるときに音を鳴らすおりんです。りん棒とセットになっており、上面の穴にりん棒を立てて納めることで、無くしたりせず美しい佇まいでりん棒とおりんを少ないスペースで一緒にまとめて置けます。祭壇に置くときには、音の鳴りを良くすることと、傷を防ぐため、同梱の黒色の敷布の上に置いてください。音を鳴らすときには側面の切れ込みの近くをりん棒で叩くと、響きの良い綺麗な音が出ます。音を鳴らした後、りん棒を立てて納めても音が鳴り続けますので、鳴らした後に手を合わせる所作を滞りなく自然に行うことができます。

○サイズ: φ55×H129mm (りん棒を含む)

○内容物: おりん本体、りん棒、敷布、取扱説明書

○カラー: 金色、銀色、黒色

○価格: オープンプライス (実売価格: 1 万円)

○意匠登録 第 1382910 号、商標登録 第 5401128 号



Chering (チェリング) いつもの毎日に溶け込む三具足

仏具の三具足である火立、香炉、花立てをシンプルに まとめて住空間にそっと溶け込めるように設計しました。日常は陶器と金属製の器を重ね、一輪挿しとして故人に花を添えます。特別な時には陶器製の花器を、香炉と火立の機能を持つ金属製の器と分けて、お線香とろうソクに火を灯します。中央にはカップ型ろうソクを収納できるくぼみがあり、周囲にお線香の灰を受ける部分があります。お線香は付属の線香立てに入れることができるものをご利用ください。ろうソクの火を消すときには、特に火消しを用いることなく、花器をそっと戻すだけで安全に火を消すことができます。

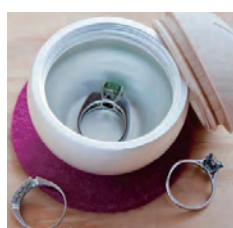
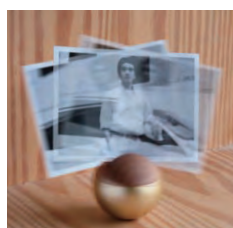
○サイズ: φ90mm×77mm (陶器: φ83mm×59mm 金属: φ90mm×44mm)

○内容物: 取扱説明書、敷物、香立て、カップ型ろうソク、お線香

○カラー: 金色、銀色、黒色

○価格: オープンプライス (実売価格: 1.2 万円)

○意匠登録 第 1450651 号、商標登録 第 5494838 号



Pictuary sphere (ピクチュアリ スフィア)

ゆっくり、ゆらぐメモリアルボックス

Pictuary は故人の遺物を大切に保管するためのメモリアルボックスとフォトフレームが一緒になったものです。分骨だけではなく、指輪や思い出の品を入れ、木製フタの切れ込みに故人の写真を立てて保管することができます。写真が風に触れるとやさしく本体が揺れる構造になっています。

○サイズ: φ54×h53mm

○材質: 真鍮・天然木

○カラー: 金色、銀色、黒マット、ピンクゴールド

○価格: オープンプライス (実売価格: 1 万円)

○意匠登録 第 1490751 号、商標登録 第 5605534 号

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PRESS

株式会社Casokdo 五十嵐 洋

住所: 〒141-0033 東京都品川区西品川1丁目6番4号

E-mail: igarashi@a-ms2.com TEL: 03-5436-7636 携帯: 090-1761-1417 FAX: 03-5436-7637

デザインについて

1 年のなかで「仏壇に向かい手を合わせる」、そんな時間って何回あるのだろうか? という疑問から始まりました。日々の生活のなかで、故人を想う場というのが身近ではなくなりつつある現代に、もっと近くに、もっと自然に生活に溶け込むことを考えデザインしました。Sotto を置く方々が、故人に対して以前より少しだけ向き合う機会が増え、少しだけ距離が近くなったら嬉しく思います。



Designer

岡田 心 Okada Shin
FLaPP

名古屋芸術大学卒業。メーカーのデザイナーを経て、2005 年より FLaPP Design Studio 設立。2013 年より、大同大学プロダクトデザイン専攻准教授。

各地の伝統的な産業などと共に、地と人とのコミュニケーションを大切に、微笑みのある生活のデザインを目指しています。

<http://www.flapp.jp>



Sotto シリーズ 生産地「高岡」について

富山県西部に位置する高岡市は江戸時代より鋳物を始めとした金属加工が盛んな土地であり、その起源は約 400 年前の慶長 16 年 (1611 年)、加賀藩主である前田利長公が産業の振興を目的に、7 名の腕利きの鋳物師を集め、高岡市金屋町に鋳物工場を作らせたことが始まりとなります。当初は生活道具である鍋や釜などを鉄を溶かして作っていましたが、江戸中期頃から次第に銅製品の製造も盛んとなり、茶道具や花器、寺院用の梵鐘や銅像から仏具まで発祥から 400 年経った今も伝統を守りながら作り続けています。

《本リリースに関するお問い合わせ》取材依頼、画像貸し出し、ご不明点などございましたらお気軽にお問い合わせくださいませ。

PRESS

株式会社Casokdo 五十嵐 洋

住 所 : 〒141- 0033 東京都品川区西品川1 丁目6 番4 号

E - mail : igarashi@a-ms2.com TEL : 03-5436-7636 携 帯 : 090 -1761-1417 F A X : 03-5436-7637